

数多くの参拝者で賑わう最上稲荷

妙教寺本堂・客殿及び庫裏・寒松軒ほか







本殿



客殿・庫裏



仁王門

指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	みょうきょうじほんどう きやくでんおよびくり かんしょうけんほか
所在地	岡山市北区高松稲荷
指定年月日	平成21年1月8日
解説	妙教寺は、最上稲荷として親しまれ、数多くの参拝者が訪れている。明治15年建築で禅宗仏殿の影響がみられる二重仏堂の本堂、大正5年建築で重厚かつ風格のある外観をもつ客殿及び庫裏(くり)、霊応殿(れいおうでん)本殿(岡山市重文)と一体となり抑揚のある外観をもつ霊応殿経王殿(きょうおうでん)・拝殿・前殿(ぜんでん)(それぞれ明治30年、同19年、同19年建築)、昭和32年建築でインドの仏塔を思わせる外観の仁王門などが登録される。
アクセス方法	中鉄バス稲荷山行「稲荷山」下車、徒歩約10分 / 岡山自動車道岡山総社ICから約5km
公開状況	境内は見学自由。客殿、庫裏、寒松軒は有料拝観(9:30～15:00 ※行事のため拝観できない場合あり)。その他の建物は外観のみ。[問い合わせ先]最上稲荷 086-287-3700
設備	<p>駐車場は周辺の有料駐車場を利用</p> <p>  トイレ  駐車場 </p> <p>  障害者用トイレ  障害者用駐車場 </p>
備考	

きつずページ



本殿



客殿・庫裏



仁王門

していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	妙教寺本堂・客殿及び庫裏・寒松軒ほか
よみかた	みょうきょうじほんどう きやくでんおよびく り かんしょうけんほか
しょざいち (所在地)	岡山市北区高松稲荷
していつひ (指定した日)	平成21年1月8日
せつめい	最上稲荷(さいじょういなり)として親(した) しまれているお寺です。お参(まい)りする 人がとても多くて有名(ゆうめい)です。明 治(めいじ)時代(じだい)に建(た)てられ た本堂(ほんどう)をはじめ、明治から大正 (たいしょう)時代に建(た)てられた、すぐれた デザインの建物(たてもの)が多く残(の こ)っています。